

山びこ

発行

日本共産党木野後援会
音更町宝来仲町南 丁目十一七七
電話・FAX 四三二五三三

部内資料

日本農業の自主的発展と

食料主権を確立してこそ

菅改造内閣は、消費税増税とTPP参加推進という日米財界要求に全面的に依る体制をつくって、国民に挑戦してきました。

TPPは農産物や乳製品などの関税を撤廃するにとどまりません。食の安全基準や原産地表示、農林水産物の規格、医療や雇用、政府調達をめぐる規制なども障壁として撤廃、緩和され、国民の健康や地域経

主要食料価格指数の推移

※国連食糧農業機関(FAO)による



れまます。音更町だけでも関連産業を含め一五〇億円の打撃といわれています。各地で食料価格が高騰



こんにちは
大浦正志
です

残された時間 寸暇を惜しんで

音更町議選挙投票日まで3ヶ月をきりました。この間、「山びこのつどい」「党旗びらき」「演説会」など精力的にこなしてきました。

後援会員のみなさんのお宅を訪問すると、「今度こそがんばって」、「前回あんたに入れたんだよ」と声をかけられます。

また、「山びこ」のつどいでは、いろいろなお話をお聞きます。時には、きびしい意見もあります。日ごとに、責任の重さを感じると同時に、今度こそはとの思いを強くしています。

日本共産党が創立して88年。先人たちの苦労は計り知れません。私も、そうした先人たちのように、困っている人のため、世の中のために役立つ人になりたいと思います。

厳しい寒さの季節。北国に住む者にとって、厳しい冬だからこそ、春が待ちどおしいものです。残された日々を全力をあげ、暖かな春を迎えたいと思います。



こくた恵二国会対策委員長と
十勝地区委員会党旗びらき(1月8日)

し、その原因は異常気象などによる収穫減です。食料の大半を輸入に頼る日本にとっては他人ごとではありません。小麦の輸出国オーストラリアでは、主要な穀物輸出入港が閉鎖されています。(豪雨による洪水、イナゴの異常発生による収穫量の落ち込み)、世界有数の小麦輸出国ロシアは、夏の干ばつの影響で輸出禁止措置を発表、隣国のウクライナも同措置がとられています。穀物輸出大国、アメリカではトウモロコシで三十年、大豆で十五年ぶりに収量推計を引き下げ低水準になっています。



こうした状況の中で、世界の食料価格が高騰し、農水省の試算でも日本の食糧自給率はTPPに参加することによって13%まで低下するとされています。

地域要求 実現の方向へ

「山びこ」のつどいで出された、宝来トンネル付近の整備について、役場より、道に要請をおこなう旨の連絡がありました。

地域の要求が実現の方向にすすみそうです。

「山びこ」のつどい

2月14日 (月) 午後2時
千野会館
(音更町木野東通1丁目2)

2月22日 (火) 午後2時
木野福祉会館
(音更町木野東通5丁目6)

お茶のみ懇談会です。
お気軽にご参加ください。